

記入例

経歴書（事後審査用）

氏名	〇〇 〇〇			
所属業者	〇〇〇〇株式会社			
最終学歴	〇〇大学〇〇学科			
建設業法上の資格（※1）	第7条第2号（主任技術者）	イ・ロ		
実務経験	実務経験の内容（工事名）	請負代金額（千円）	実務経験年数（西暦）	職名
	（発注機関）	（施工時の所属業者）		
	〇〇〇〇工事	5,000	2014年4月～2014年12月	担当技術者
	春日部市	△△△△株式会社		
	■■■■工事	12,500	2014年12月～2015年9月	担当技術者
	■■■■市	株式会社■■■■		
	△△△△工事	8,000	2015年10月～2016年8月	現場代理人
	△△△市	〇〇〇〇株式会社		
	□□□□工事	18,000	2017年9月～2018年5月	担当技術者
	〇〇県	〇〇〇〇株式会社		
		年月～年月		
	・建設業法で必要な実務経験年数分を記載してください。		年月～年月	
	合計		3年2月	

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

落札候補者 商号又は名称 〇〇〇〇株式会社 春日部支店
 代表者 支店長 〇〇 〇〇

【注意事項】

- ・記載欄が不足する場合は、別紙（任意）に記載して添付してください。
- ・国家資格等をもって主任技術者等を配置する場合は、経歴書（事後審査用）の提出は不要です。
- ・実務経験をもって、主任技術者を配置する場合に提出をしてください。
 （※1）第7条第2号イ：実務経験3年（大学・高等専門学校の指定学科卒業）
 実務経験5年（高等学校の指定学科卒業）
 第7条第2号ロ：実務経験10年（上記以外の学歴）